

(様式1)

学校番号 (小・中 062)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(和田東小)学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ・教職員と協議会委員がお互いの思いを共有できる場を設定し相互理解を深める。
- ・学校運営協議会の取り組みについて地域への周知に努める。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- ・校長の基本方針の説明に対して、全委員が率直かつ建設的な意見を述べて、一定の共通理解ができた。
- ・グランドデザインの変更点、目標達成数値の説明があり、疑問点や課題について熟議することができた。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- 協議会委員、教職員、保護者、地域の方々が一同に会した話し合いの場を設けることができた。それにより、これまでの支援活動の成果や課題、それぞれが果たすべき役割が明確になった。今後の教育活動充実につながる支援活動を考える上での大きなステップになった。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

- ・ホームページや学校便り等で協議内容や協議の成果として行った支援活動を頻繁に紹介した。
- ・情報発信の仕方については今後更に工夫した取り組みが必要だと感じている。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ・R7年度に行った協議会委員、学校、地域、保護者の話し合いの場を再び開催し、地域と連携した学校づくりの推進に努める。
- ・児童の安全・安心を守る支援活動の充実を図る。